

Run

らんらん

わかちあおう 仕事と家庭と よろこびを！

パパママ大いに語る！

働きながらの家事育児

- ★「座談会」働きながらの家事育児 2
- ★グラフに見る市民の意識の変容 2
- ★藤の里ファミリーサポートセンター..... 5
- ★「藤枝おやこ館」って、どんなところ?..... 5
- ★男女共同参画を推進するための取り組み 6
- ★Essay For You「無縁社会」に思うこと..... 8

表紙写真は
パパ'S絵本プロジェクト
「絵本らいぶ&トーク」より

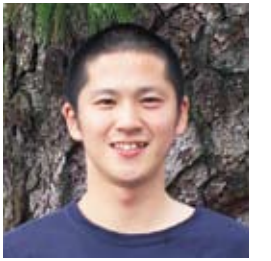
Essay For You

「無縁社会」＝「縁の無い社会」。矛盾した言葉です。社会というのはお互いに何かしらで支え合って成り立ち、「縁が無い」事は本来あり得ません。私はこの「無縁社会」の実体は、まわりの縁に気付こうとしない・関心がない「無関心社会」であると考えます。

自分の事だけ考え、子どもが何してようが、親が何してようが、隣近所の人が何してようが無関心。自分で稼いだ物は自分の物。何故自分が働けるのか？何故自分が物を買えるのか？現代はそうした一つ一つの物の成り立ちや、仕組みが、わかりにくくなってきています。資本主義が進み、社会の構造が複雑になっていく中で、自分の生活がどのような物に支えられているのかが見えづらくなっているのです。

人間は一人では生きていけません。私達は色々な人や物に支えられながら、生かされています。それに気付いた時に初めて「感謝」の気持ちが生まれ、まわりの人を大切に、絆を大事にし、まわりに関心をもつ、そういう生き方ができるのではないかと思います。そして、まわりに関心を持つことで「情」が生まれ、例えば自分が困難な状況になった時には支えてくれたり、助けてくれる人が現れたりします。また嬉しいことがあれば多くの人がそれを祝福し、みんなで幸せを分かち合い、豊かな人生になっていくのだと思います。

今も昔も変わらぬことは、自分を支える「縁」は必ずあるということです。その大切さを訴えながら今後も活動に取り組みたいと思っております。



大慶寺修徒 ゆいおう
大場 唯央さん

昭和59年生まれ。
藤枝中学－藤枝東高校－早稲田大学と進学。
20歳から僧侶の道に進み、4年前に藤枝市に戻る。
現在は上伝馬の日蓮宗大慶寺修徒。
仲間と共に、若い世代から藤枝を活性化させる団体「藤縁」を結成。代表に就任。
藤縁ブログ
[http://fujien2010.blog87.fc2.com/]
趣味はアウトドア、音楽鑑賞、フットサル

「無縁社会」という言葉が使われ始めてからしばらく経ちますが、「無縁社会」とは造語で人と人との関係が希薄となりつつある日本の社会の一面を言い表した言葉です。

個性が輝く時代へ

世界経済フォーラムで毎年報告されている「性別格差を評価した国別ランキング」で今年、日本の順位は135カ国中98位。報告書の中で「女性の約半数が高等教育を受けているものの、指導的立場にいる女性は約9%しかおらず、女性の能力が生かされていない」という評価を受けた。(ロイター2011年11月2日掲載)

男女雇用機会均等法が施行されたのが1986年、もうかなり経つのに……と憤りを感じるが、性別格差排除運動を始めて歴史の長い欧米諸国でさえ未だ発展途上。社会構造、教育、人々の意識、その他諸々の改革が必要なのだから仕方ない。本誌「らんらん」発行など、市民の草の根的啓発活動を根気強く続けることで「歩」を進んでいくものなのだろう。

そういえば、近年各種メディアで優れた才能を持つ身体とこころの性が異なる人々が多数活躍されている。そのようなことは50年前にはあり得ないことだったのではなからうか。(H.S.)

女性のための相談室

女性を抱えている様々な問題や悩みについて相談することができます。

予約制
無料

相談日 毎週木曜日13:30～
相談会場 藤枝市役所 西館3階 市民相談センター
相談予約電話番号 643-3111 内線/292

藤枝市 男女共同参画課

男女共同参画社会づくり

Run らんらん

第14号
2011.12.20

【編集】 藤枝市 市民文化部 男女共同参画課
〒426-8722 藤枝市岡田山1丁目11番1号
TEL 054-643-3111 (代) FAX 054-643-3327
E-mail: danjo@city.fujieda.shizuoka.jp
情報誌を読んだ感想をお寄せください
この情報誌は再生紙を使用しています

市民から公募した編集委員が企画・編集をしています

編集委員

井出紀美子 河村 峯子 佐藤 保
忽戸 義行 鈴木ひとみ

あづま民宿

玉露の景観は「日本一」
全国茶品評会農林大臣賞
世界緑茶コンテスト最高金賞
国際品評会金賞を受賞。
玉露の天皇献上も行っております。
そのお茶「東平玉露」を飲んで食べれる民宿です。



〒421-1102 藤枝市岡田町宮島457-3

電話 054-668-0510

茶葉は農薬をやって180日おいて摘採

冬限定御膳

期間→12月1日～2月29日

お一人様
1,260円
(税込)



〒426-0132 静岡県藤枝市本郷5437番地
Tel. 054-639-1126
Fax. 054-639-1111
HPアドレス http://www.yuraku.tv/



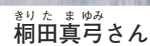
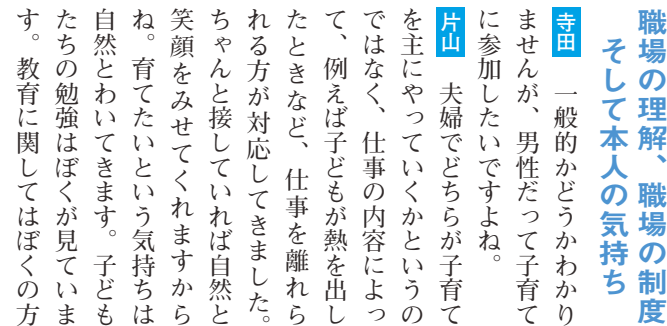
露天風呂
露天風呂でゆったり、サウナでさっぱり…。「ゆらく」の湯で癒される

■営業時間 午前9:00～午後9:00 (最終受付午後8:30)
■休館日 月曜日 (祝祭日の場合は翌日)・年末年始
■入館料 大人 (中学生以上) 500円
小人 (3歳～小学生) 300円
■駐車場 73台収容

〒426-0132 静岡県藤枝市本郷5437番地
Tel. 054-639-1126
Fax. 054-639-1111
HPアドレス http://www.yuraku.tv/

ださいと言われたとき、私は仕事場からすぐに行こうと思っても2時間以上かかりました。そんなときに頼める知り合いがいらないのが一番大変でした。ファミリーサポートセンターも利用していましたが、3ヶ所くらいは万が一の時に頼める所が必要だと思います。

桐田 私は自分の両親に頼めるのですが、ファミリーサポートセンターを使つてなんとかしようという気持ちが持てたかどうか自信がありません。職場でも穴があればその分誰かが負担することになります。それをみんなが早く引き受けてくれなければ、どうしても居づらくなります。精神的に辛い状況が続くので、誰でも気持ちよく休める職場環境づくりが大切だと思います。主人が比較的協力的で、土日がお休みです。私の友達で民間企業にお勤めの方で土日出勤だったり、帰日も夜遅いという人もいます。自分の力だけで乗り切れない人は仕事を続けることが大変で、仕事を辞めて子育てに入つて、また復帰するという形をとっています。男性も変わっていないと、女性が働くのは難しいのかなと思います。



金融関係に15年間勤務。職場の異動はありましたが、今は地元です。家族構成は、主人と2歳の子。1年半の育児休業を取り、復帰。核家族ですが、私の実家が藤枝市、主人の実家が島田市で、両方の両親の協力が得られる環境です。

寺田真子さん

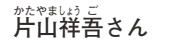
子、中1女子、小4男子とこの子（2歳女子）。夫は一般企業に勤務。今はおじいちゃんおばあちゃんと同居ですが、藤枝に転入前は、いろんな市町村に住み、それぞれの土地の制度を利用して、何とか仕事を続けてきました。

子育て中も 仕事を続ける理由

片山 生計を維持するには一人の収入だけだとなかなか厳しい。仕事を辞めてしまうと、特別な資格がない限り復職は難しくなります。妻は、育休とかの制度を利用して仕事を続けています。また、職を持っていれば社会と必然的に接点を持てると言っています。

寺田 私は子どもを産むとき仕事を持っていないせいでし

司会 子育て真っ最中の皆さん、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。今日は、お仕事を続けながらの家事、育児について、日頃思っていることを忌憚なくお話していただきたいと思います。



市職員です。子どもは小6と小3、8カ月の3姉妹です。妻は現在育児休業中です。

が難しいということもありま
す。育児休業中は、子どもを
育てる喜びをすぐく感じては
いましたが、母親と子どもだ
けの世界というのはほんとに
一定の期間で、段々子どもが
母親以外の人と接していき、
母親との時間が少なくなつて
いきます。自分の成長や生き
がいは、子育てででなく仕
事も続けることで持ち続けら
れるのかなと感じてしまし
た。

寺田 一番困るのは、子どもが病気になったとき。どこにも預けられないし、親自身も病気の子どもを置いて出かけるのは心苦しい。けれども外せない仕事があるという場合があります。そういうときに親戚であれば頼めます。核家族での転勤で知り合いがいないところに住んでいたときが一番大変でした。例えば朝は元氣だったけど保育園で発熱して、すぐに迎えに来てく

Year	共働き家庭 (パートタイム・内職などを含む)	夫のみ就業家庭	妻のみ就業家庭	共に年金生活	共に無職	その他	無回答
平成18年度	39.6	25.3	7.7	6.1	9.8	8.5	3.0
平成23年度	43.2	23.8	4.0	18.1	7.5	2.9	0.4

調査者 藤枝市 市民文化部 男女共同参画課
調査期間 平成23年5月24日～6月20日
調査対象 無作為に抽出した20歳以上の市民の方
1,500人
回答率 51.8%
回答者内訳
性別 男性44.1% 女性55.9%
年齢 20～29歳7.8% 30～39歳11.5%
40～49歳14.8% 50～59歳15.3%
60～64歳15.1% 65～79歳29.5%
80歳以上5.9% 無回答0.1%
家族構成 1人世帯7.3% 夫婦だけ23.6%
夫婦と子ども48.1% 3世代世帯17.0%
その他3.2% 無回答0.8%
婚姻状況 未婚12.6% 既婚で同居70.3%
既婚で別居1.8%
離婚または死別14.4% 無回答0.9%
※詳しくは、[藤枝市ホームページ](#)を参照

藤の里ファミリーサポートセンター

会員組織の
子育て相互援助活動です



依頼会員から提供会員へ
直接報酬や実費を支払います
1時間600円～900円
時間帯、曜日より異なります

サポート・センター

あさって〇〇さんのお
子さんのお迎えと預かり
願ひできますか？

会員登録

依頼会員、提供会員共に事前に
登録が必要です
詳しくはサポートセンターに
お問い合わせください

TEL 054-643-6611

③・事前打ち合わせ
・託児サービス終了の
報告と報酬

わかりま
した

提供会員

あなたの活動できる日を
登録します

保育園・
幼稚園の送り迎え
をします

保育園・
幼稚園の始まる前や
終わった後、自宅で子ども
を預かります

小学校の
放課後、児童クラブ
終了後に子どもを
預かります

依頼会員

登録してあれば、センター
に電話連絡をして利用する
ことができます

病人・老人の
介護の時間などに
子どもを預けたい

健診・通院・
参観日などの行事の
時に子どもを
預けたい

形を取れるのが一番いいんじゃないかと思っています。大家族で住むことは嫁姑問題など色々大変なこともあると思うんですが、おじいさんおばあさんから勉強できることもあります。日本中が今、物の豊かさに走って、心の豊かさがなくなってきたりと思うので、育児の問題だけでなく、全体的によくしていきたいと思っています。

寺田 普通に子育てしているときはもちろん、自分の具合が悪くなったとき、両親がいてくれることも助かります。でも、おじいちゃんおばあちゃんがいなければ勤められないということでは、やっぱりおかしいと思うのです。誰でも多様な働き方、多様な暮らし方が選べるような社会環境でないといけないと思います。色々な働き方、色々な暮らし方の中

寺田 私の職場では女性、男性の差はないです。仕事ですが、家庭での役割も認めるということを意識するようにしてきました。勤めはじめてから13年経っています。育児休業まで取る男性はなかなかいませんが、必要に迫られてきていることもあり、介護のために早く帰る男性が増えています。



寺田 病児保育が欲しいです。都会にはあるようですが、地方では病気の時は身内が看るのが当たり前のようになっていきます。そういう場所があれば、働く人にとってすごく頼りになると思います。

どんな支援があったら 仕事が続けやすいか

寺田 夫の職場は以前は全く理解がありませんでした。私が勤めはじめたときも、「妻が勤めるとは何事か！」と言われました。でも「それは古い考え方だから変えていこう」と応援してくれる人もいました。そういう後押しもあって、会社の意向とは反して自分のことを押し進めてきました。あれから13年たった現在も、夫の職場の妻たちで勤めに出ている人はほとんどいません。

寺田 私の夫の職場は以前は全く理解がありませんでした。私が勤めはじめたときも、「妻が勤めるとは何事か！」と言われました。でも「それは古い考え方だから変えていこう」と応援してくれる人もいました。そういう後押しもあって、会社の意向とは反して自分のことを押し進めてきました。あれから13年たった現在も、夫の職場の妻たちで勤めに出ている人はほとんどいません。



寺田 子どもが4人いるので、2人目の子どもが入院したとき、小さい子どもたちをどうしようかということがありました。働く人のためだけに、何人かの子どもを育てようとするのをサポートしてくれる環境があるといいなと思います。インフルエンザなどの感染症にかかった子どもはファミリーサポートセンターでもなかなか預かりにくいと思います。完全に隔離できるとなると一部屋にひとりの大人が必要なので、難しいと思います。でも、あつたら本当に助かります。また、病気の子どもを預けて働くという、親の意識の問題もあります。制度に頼るだけでなく、隣近所、地域のコミュニティでサポートする環境を作っていくことも大事ではないかと思っています。

向島 時代に沿って制度は変わってきていかなければならないと思うけど、制度を作っていくと税金の投入とかで、どんどんお金がかかってしましますね。ぼくは子どもは家族でシェアすることが大事だと思っています。家族の中で助け合えるという

寺田 職場の働き方とか周りの人など職場の環境が変わらないと解決しないことが多く多いと思います。公的支援ばかりを要求しても、普通の勤務時間帯は8時から17時までの間で、子どもを預ける時間はそれより長く必要です。子どもの立場や、子育てする立場に立つと、仕事をする時間を短くするという発想が大事じゃないかと思っています。働くためにすべてをそろえて子どもや家庭を後回しにするという考え方はなく、男性も女性も若い人も歳を取った人も、みんながそれぞれ無理のないバランスが取れた暮らし方をしているような社会づくりを目指していくべきかなあと思っています。ワーク・ライフ・バランスです。

子どもの立場に立つ ワーク・ライフ・バランス



「藤枝おやこ館」って、どんなところ？

Bivi藤枝2階に今年4月オープン

子育てを楽しく、子どもや若者がきらきら輝けることを目指し、癒しと安心を感じるスペースを提供しています。「遊びのスペース」「和室」「カウンセリングルーム」「癒しのスペース」「会議室」など、用途に応じて利用できます。

開館時間 午前10時30分～午後4時30分

休館日 水曜日、年末年始

利用料 無料



藤枝市が設置し、民間団体「藤枝おやこ館運営協議会」(代表・田村信子)が運営しています。

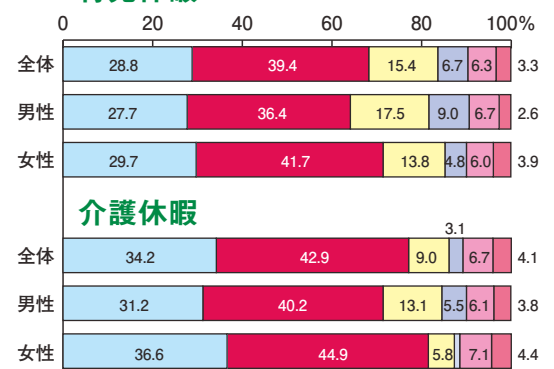


8月25日
早くも
来場者1万人
達成！！
北村市長が1万人目の
来場者を祝福

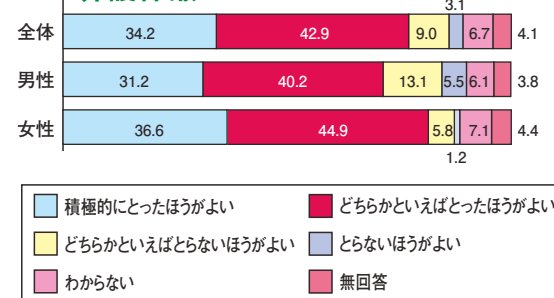


男性が育児や介護のために 休暇を取ることは？

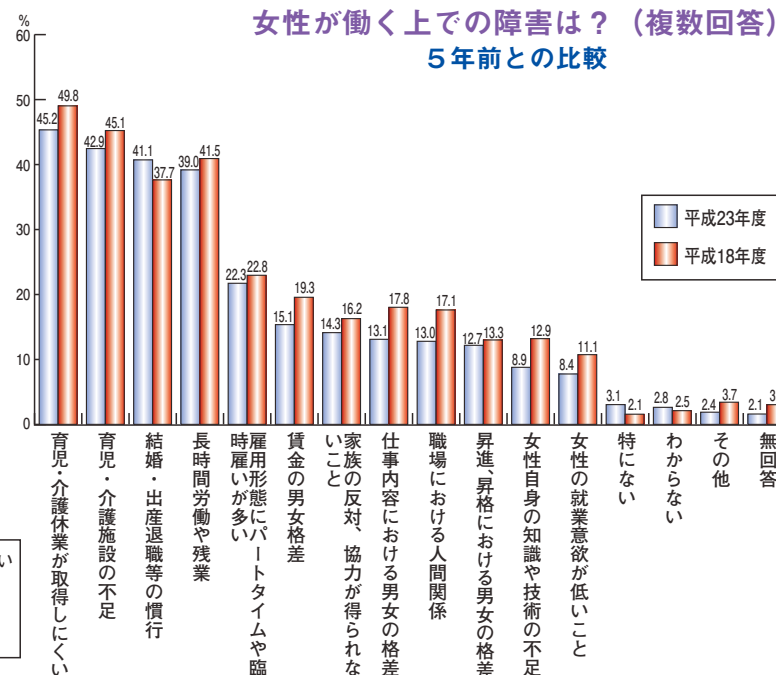
育児休暇



介護休暇



女性が働く上での障害は？(複数回答) 5年前との比較



地域



男女共同参画推進モデル地区 岡部 活動報告

岡部第2 男女共同参画の防災訓練



誰でもできる防災活動！女性が活躍。
「やるときはやるわ！」

岡部第4 地域に広げる男女共同参画意識



こんな話、あんな話。
おもしろおかしく♪
少しは理解できたかな？
講演 「男だてら」に「女泣き」
講師 奥山和弘さん

岡部第1 男女共同参画って何？



講演会と寸劇で理解を深めました。
もしも桃太郎が女の子だったら…

岡部第3 男女共同参画における自治会・町内会役割



いろんな役者が登場します♪
いしはら 渡り・石原・三船・

岡部第5 三世代交流を通して男女共同参画を考える



明るい朝比奈、健康家族！
ウォーキング、講話、踊りで健康に！

職場



認定証交付の様子（第2回）



認定事業所PR



仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女がともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業所を認定し、広く紹介することで、市内事業所における男女共同参画の普及及び推進をめざします。また、事業所においては、イメージアップ・優秀な人材の確保にもつながります。

推進事業所認定事業

認定事業所名

番号	事業所名	番号	事業所名
1	株式会社 共立アイコム	8	ホンダモーター藤枝販売 株式会社
2	コンポジット工業 株式会社	9	株式会社 藤枝事務器商会
3	大井川農業共同組合	10	社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会
4	東日本ハウス 株式会社	11	株式会社 コンツナ
5	社会福祉法人 富水会	12	株式会社 鈴木鐵工所
6	デイスサービスユニバーサル園芸 こんびら倶楽部	13	株式会社 サンテック
7	仲山鉄工 株式会社		

H 23.11.25 現在

ふれあいまつりでのパネル展示



パパ'S絵本プロジェクト 絵本らいぶ♪&トーク



父親ならではの選書の
おもしろさあり♪読み方あり♪

お父さんならではの選書…

- ◎うんちっち お父さんが読むから面白い
- ◎これなーんだ Q&Aで楽しく読み聞かせ
- ◎ガラガラドン 擬音語いっぱい、お父さんの迫力で！



パパママ講座事業

家庭



父親の育児参加を支援してその効果を知ってもらい、ワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。
また、現役の父親の中で「父親を楽しむ」人、笑っている父親を増やすことを目的に実施。第1回目の事業として10月30日に青島北公民館において、パパ'S絵本プロジェクトによる「絵本らいぶ&トーク」を開催しました。

ふれあい体験学習の進め方

①	寸劇	・台本に従い寸劇を演じる
②	グループで話し合い	～あなたなら君ならどうする？～ ・生徒は劇の中の問題について考える
③	グループでまとめと発表	・グループでまとめた意見を発表
④	まとめ	・男女共同参画社会について ・思いやり、自立について

①寸劇



②グループで話し合い



③グループでまとめと発表



④まとめ



中学生ふれあい体験学習事業

心の柔らかな中学生に、男女共同参画を楽しみながら理解してもらうため、ファシリテーター藤枝（代表 山田鉄子）の協力により実施。日常生活の寸劇から身近な問題をみんなで作ります。人間として幸せに生きるためには何が必要かを考えてもらう「きっかけ」作りを目的として今年度市内4校で開催しています。

学校



共に生き共に輝く『まち』をめざして

男女共同参画を推進するための取り組み 職場・学校・地域・家庭の4分野から推進